

令和3年度：東晴会事業報告書

1. 監事監査・評議員会及び理事会開催状況報告

監査 5月25日（水） 令和3年度事業実施状況・財務状況

評議員会

新型コロナウイルス感染拡大予防対策として、厚生労働省の指針に則り、決議省略評議員会  
6月17日（木）○令和2年度収支決算報告承認の件  
○役員(理事及び監事)選任の件

理事会

新型コロナウイルス感染拡大予防対策として、厚生労働省の指針に則り、決議省略理事会  
第1回 5月28日（金）○令和2年度事業報告及び収支決算報告承認の件  
○定時評議員会開催概要承認の件

第2回 6月17日（木）○理事長互選

第3回 12月10日（金）○令和3年度第一回補正予算承認の件

新型コロナウイルス感染拡大予防対策として、厚生労働省の指針に則り、決議省略理事会  
第4回 令和4年3月18日（金）○令和3年度第二回補正予算(案)承認の件  
○令和4年度事業計画(案)並びに収支予算(案)承認の件  
○令和4年度定時評議員会開催概要(案)承認の件

2. 行政指導監査

実地指導監査 令和3年9月27日（月）書面指導監査（補完的にZoomを活用し実施）  
監査対象〔施設指導監査〕 特別養護老人ホーム瑞寿苑  
特別養護老人ホーム緑の郷

3. 経営事業

地域社会の介護サービスの需要に応えるため、既存の事業経営に努めた。

第1種社会福祉事業

○介護老人福祉施設事業

特別養護老人ホーム瑞寿苑 昭和59年4月1日 開所

特別養護老人ホーム緑の郷 平成23年4月1日 開所

第2種社会福祉事業

○短期入所生活介護事業（緑の郷に併設）

○通所介護事業

デイサービスセンターみずほ 平成元年3月27日 開所

みずほ・雀宮デイセンター 平成20年2月1日 開所

公益事業

○居宅介護支援事業 平成5年10月1日 開所

○地域包括支援事業 平成18年4月1日 宇都宮市委託事業

#### 4. 重点目標

##### ①利用者に「安全」と「安心」を提供する。

利用者の心身の安全を確保することは、何よりも優先される法人の使命であり、法人基本理念を全職員が理解し、実践に努めた。

##### ②職員の質の向上に努める。

職員の質を向上させるため、各種外部機関が開催する研修会「コロナ禍のためWEB研修」へ積極的に参加することができた。また、法人内部研修として、研修委員会を中心に外部講師を招いての研修を実施し、質の向上に取り組む事ができた。

求人活動として各種団体が開催する就職フェアへ積極的に参加し、新規採用職員の確保に努めたが、望む結果を出すことが出来なかった。

##### ③リスクマネジメントの体制強化を図る。

法人内部による事故防止対策委員会にて、ヒヤリハット報告書を活用し、事故の事前防止に努めると共に事故発生時においては、各専門職参加のもと事故の検証を実施し、同種の事故予防に繋げることが出来た。

##### ④法人の魅力を発信

ホームページの有効活用並びに、インスタグラム等のSNSの活用により、定期的に法人情報の開示に努めることが出来た。

##### ⑤人材確保と定着

- ・ 採用日から付与される有給休暇に関して、労働基準法の改正に伴う5日取得義務化に違反することなく、計画的な有給休暇の消化に努めることが出来た。
- ・ 新型コロナウイルス感染症に関して、法人独自の休業補償を定め、該当職員に対し適用させ、職員の負担軽減並びに施設内感染を防止することに努めた。
- ・ 外国人の雇用に向け、斡旋業者から具体的な説明を受けるとともに、外国人を雇用している法人から情報を収集し、今後の採用に向けた準備に取り組んだ。
- ・ 定期的な職員面談を実施し、職員から聴取した意見等を法人施設運営に反映させ、意欲の向上に努めた。

##### ⑥本部事務局の役割

各事業所の適切な運営管理を実施し、福祉・社会情勢に即した法人経営に繋げることができた。

#### 5. 役職員数（令和4年4月1日 現在）

- 理事 6名
- 監事 3名
- 評議員 7名
- 職員 129名（宿直専門員含む）